

南風園の思い出

嘱託医 田近徹也 (江名子クリニック)

私は南風園の開園以来の約12年間嘱託医としてお手伝いをしてまいりましたが、本年6月末日で思い出が多い南風園の嘱託医と清徳会の産業医を辞することになりました。

ふりかえりますと、私は腹部外科の臨床医として長年勤めた旧岐阜県厚生連久美愛病院を定年退職後の15年前、まだ元気だったので江名子町で小さな診療所を開業しました。

その折、医師会の要請で豊楽園の嘱託医を短期間引き受けた後、南風園が開園され、既に開園していた新宮園の嘱託医と兼任後、南風園のみの嘱託医と清徳会の産業医を引き受けました。

南風園での12年間に、施設長は3人交代され、看護師・介護士・事務職の方達の殆どが人事異動で交代されています。特別養護老人ホームでの嘱託医の仕事はご存じのように、入園されている高齢者の心身の状況を観察し、必要に応じて薬を処方したり、総合病院へ紹介し施設ではできない治療をお願いすることです。

診療所が付属する介護老人保健施設とは異なり、南風園等のいわゆる特養は“終の住家”でありますから、法で定められた治療の設備はありません。ですから、入園者の心身の異常を早急に察知し、それを嘱託医に連絡するのが看護師と彼女達と連携する介護士であり、間を取り持つ経験豊かな事務職のスタッフであります。

南風園のスタッフは誰もが情熱を持って業務に励まれ、その間にいる嘱託医はとっても楽をさせて頂いておりました。

私は南風園のスタッフの皆さんの個性と熱意を良く理解して、全面的な信頼を置いてきました。ですから、入園者とは勿論のこと、ご家族とも解決に苦慮するようなトラブルに遭遇したことは一度もありませんでした。

開園以来入所されている方もいらっしゃると思いますが、時々病院に入院せねばならないような事態になったものの幸い無事退院でき帰園された時の顔の表情は実に落ち着いておられ、いかにもわが家に帰ったと思えるようなホットしたお顔になっておられ、既に南風園がご自分のお家であるとお気持ちになっておられるのだと感じることが多々ありました。また、A病院では手術不可能なので静かに死を待てと言われた女性が、私の後輩がいるB病院で無事手術に成功し、現在は元気いっぱい毎日楽しく食事が美味しいと申される気難しかったお婆ちゃんもおられます。病院ではもう何もしてあげることがないと宣告され、帰園された方の処方を一切やめたら次第に元気になられ予想よりもずっと長くお元気になられた方も幾人いらっしゃいます。

心身状態に黄信号から赤信号の点滅になってこられた方のご家族と、今後ご本人への園としての対応のあり方のご説明とご家族のご希望を聴く機会を看護師・介護士・事務職司の同席の下にできるだけ繰返しご理解して頂き、皆さんとても満足して下さって現在に至っていることもスタッフの協力あってのことでした。

入園者の心身の特徴を完全に把握している看護師、同じ目線で自分の親御さんに接するようにしている介護士の姿、両者と家族との連絡をスムーズに取持つ事務職の人達、表にはでない職務である管理栄養士の努力、歯がない高齢者も食べやすく調理されるベテラン調理師、施設を何度も清潔に保たれる清掃担当者の方、夜間の緊急連絡にも明るく気持ちよく対応して下さる夜間宿直担当者のおじさん方、勿論それをまとめる施設長も含めて南風園のスタッフは私が経験したどの施設よりも優れておられますことは自信を持って言えることであり、そのような施設でのお手伝いことができましたことは終生忘れることのない私の宝となりました。

近い将来、私が南風園のお世話になることがあるかもしれませんがその時はどうぞ宜しくお願い致します。南風園が高山市、岐阜県どころか日本一の特養となるよう心底から祈り、きっとそうなると確信しております。言葉は尽きませんが、永きにわたり誠にありがとうございました。では、スタッフの皆様ご機嫌よろしゅう!!!!!!。

編集後記



まだまだ梅雨が続き湿気の多い日々が続きますね。熱中症は気温が高い時だけでなく、湿度が高くてなる可能性があるので十分注意してください。梅雨が明けないまま今年も南風園の夏祭りが7月17日(日)14:00～行われます。今年は日曜日の昼間開催なのでお間違えの無いようご参加ください。

田近先生には、南風園開園以来12年間長きに渡り、嘱託医として入居者の健康管理にご尽力いただき、本当に有り難うございました。

先生の入居者に対する「にこやかな」診察の様子が忘れられません。益々のご健勝をお祈りいたします。

<http://seitokukai.or.jp/nanpuen/>

みなみかぜ

136

〒506-0032

岐阜県高山市千島町 1257-2

TEL (0577) 33-3730

FAX (0577) 33-3751

MINAMI
KAZE

7月号

2016

特別養護老人ホーム 南風園

みなみかぜ

発行/社会福祉法人清徳会 特別養護老人ホーム南風園 平成28年7月

写真撮影 吉朝

山王保育園との交流

南風園に山王保育園の園児さんが来園してくれました！
すずらんホールで歌や踊りを披露した後、
入居者・利用者さんとゲームなどをして交流しました。
園児さんの元気な姿に
皆さんとてもいい笑顔で見られていました。
ありがとうございました！



救命講習



高山消防署の救命講習を受講しました。
職員は2年に1度受講してもらうようになっています。緊急時の人工呼吸や、AEDの使用方を学びました。
また、南風園には1階事務所前にAEDを設置しています。



バケツリレー大会



高山消防署にてバケツリレー大会が行われました。
社会福祉法人清徳会からは2チームうち1チームは南風園5名からなる、「清徳会ファイヤーブラザーNAN」が参加しました。強豪チームが参加する中、第4位と大健闘しました！



なべしま銘茶 新茶試飲会



すずらんホールにて、なべしま銘茶さんによる新茶の試飲会が行われました。並べられた様々な種類の茶葉の香りがホール中に漂い、心落ち着く空間にさせてくれました。
新茶の試飲には多くの入居者・利用者さんに参加していただきとても良いひとときを過ごされました。
ありがとうございました。



高山市消防団操法大会



高山市消防団の操法大会に南風園職員、中島介護支援専門員が参加し、みごと2番員の番員賞を受賞しました！おめでとうございます。

